

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月19日			
平成15年度	事業コード	23130	電話	042-751-9105
担当部課名	消防本部	消防総務	課	総務企画 班
事務事業名	消防団活動費 消防総務課分			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざします	事業開始年度
基本施策名	第1節	災害に強いまちづくり	63以前年度
施策名	第3施策	消防力の強化	

2 実施根拠及び関連法令等

消防組織法、相模原市消防団活動基準、相模原市非常勤特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例
--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか 消防団員の災害出動や訓練、警戒に伴う費用を弁償し、よって消防力を確保し市民の安全に奉仕する。	(2)対象(誰、何) 消防団員 1団9本部56部 対象数 762人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容 (見込み) 消防活動実績(年度) 災害出動 延べ 4961人 訓練警戒等 延べ 7725人 合計 延べ 12686人 団員1人あたり17回/年間	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～ 年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	定員に対する充足率(%)	実員/定員×100	消防力確保のため定員を充足する	12	13	14	15	16
				99	94	97	93	97
活動指標	年間出動回数(回)	延べ出動人員/定員	団員1人あたりの年間出動回数	23	21	17	15	16

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
		45,080	44,121	33,497	31,000	33,000
	人員・時間数	1人・315h	1人・315h	1人・279h	1人・279h	1人・279h
	人件費	1,311	1,311	1,161	1,161	1,161
	その他経費					
	合計	46,391	45,432	34,658	32,161	34,161
	特定財源					
	対象数	762	762	762	762	762
	対象の単位あたり経費	60.9	59.6	45.5	42.2	44.8

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明	定員充足率が低下するなか、一部に出動の負担が偏る可能性がある			
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている			
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 市の非常勤特別職員であり出動要請に対し活動に従事するので必要			
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C : 有効ではない		説明 報酬とのバランスを勘案すると適当			
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B : 一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C : 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 活動内容を考えると消防職員とは違った効果が期待できる			
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明				
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額			
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 14年度に消防団員の負担軽減のため出動基準の見直しを行った効果が現れた		手段	消防団活動が多様化しているため、負担を考え出動要請の内容と人員を検討する		
			削減額	千円		

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較		
	13年 水火災単価 訓練単価 出動回数 本市 3000円 2500円 21回 本市は他市より出動回数が多い 厚木市 3400円 2700円 6回 伊勢原市 2700円 2000円 5回			
今後の進め方				
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明		
<input type="checkbox"/>	見直し	消防団員の確保に苦慮しており、必要な活動を精査し魅力ある団活動をしていくことが求められる。		
<input type="checkbox"/>	廃止			
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済			

12 二次評価コメント

--